

地図帳
活用相談室
〈16〉

ご質問 「都道府県の名称と位置」の学習は、目標がはっきりしているの指導もしやすいのですが、学習がすすんで地図帳を活用するようになった子どもたちから、いろいろな“気づき”がもち込まれるのですが……。

回答者 東京学芸大学 名誉教授 次山 信男

東京の“小笠原諸島”
……地図帳のどこに！

東京の小学校の4年生の教室で、“小笠原諸島”の学習をすすめていました。

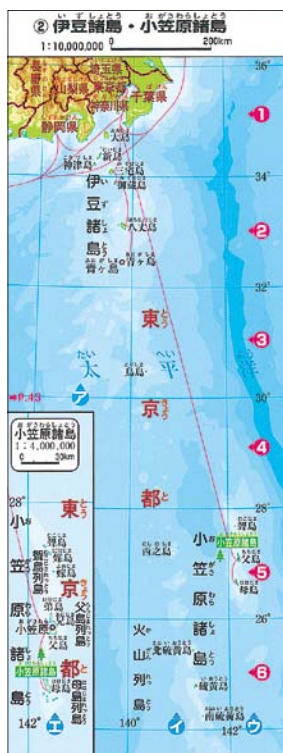
東京では、4年生の単元「わたしたちの東京」を、西多摩の山地、武蔵野の台地、東部の低地、そして、伊豆や小笠原の離島と、大きく自然のようすを区分して、それぞれの地域のくらしの特色をとらえる学習をすすめています。

教室の子どもたちは、ビデオにうつる珍しい動植物に目をこらし、それが世界遺産として貴重な存在であることを知らされます。

「東京にも、こんなところがあるのか！」

「今までまったく知らなかった。すごいなあ！」

子どもたちは顔を見合わせながら、地図帳『楽しく学ぶ小学生の地図帳最新版』（以下、地図帳）を開き、“小笠原諸島”を探しはじめます。



『楽しく学ぶ 小学生の地図帳最新版』 p.18

p.43の「東京都の島々」の図幅には、八丈島までで、もっと南にある小笠原諸島はのっていません。子どもたちは、➡ にしたがって、p.18を開きます。そこには「伊豆諸島・小笠原（父島）諸島」の図幅があり、東京から太平洋を南へ1000km、ほとんど点状の「小笠原諸島」を見つけます。

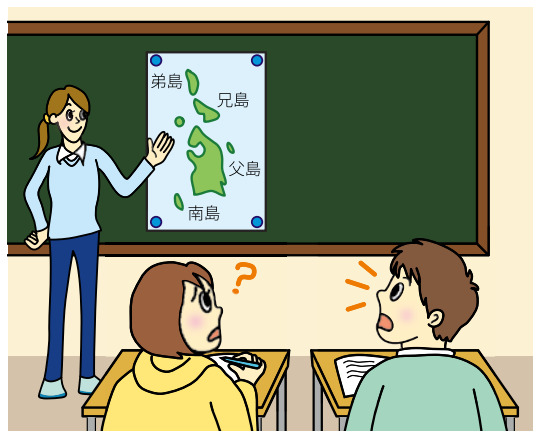
先生は、それを見届けて、別に用意した小笠原諸島の地図を黒板にはりながら、「小笠原（父島）には約2000人が生活しています。そして、東京港の竹芝栈橋から週に1回船便があり、片道25時間半かかります。飛行場はありません……」

と、小笠原諸島の情報を子どもたちに伝えます。

「えっ、丸一日以上もかかるの？……でも、世界遺産を見に観光客がくるんだね！」

「どうして飛行場をつくらないのかな？……もっと便利になるのにね？……」

「島の人が急病になったり、大けがをしたらどうするの？……病院はあるの？」



多くの島々をもつ県は、 日本のどこに！

『都道府県の名称と位置』の学習で、1都1道2府43県の名称と位置をそらんじるように学習した子どもたちも、自分たちの“都道府県”の学習にはいと、あらためて見直したり、問い直したりすることに迫られます。東京の子どもたちの“小笠原諸島”の学習も、その例ではないでしょうか。

この教室の子どもたちも、やがて地図帳p.13の「日本とそのまわり」の図幅や、その下段にある写真に出会えば、小笠原諸島のさらに南にある“沖ノ鳥島”や“南鳥島”も東京都に所属していることをつきとめるでしょう。そして、これらの島々が、東京都としての役割というよりは、日本の国としての役割を背負っていることも、子どもたちは地図から読み取っていくのではないのでしょうか。

そして、この子どもたちは、これまでの「海のない県」、「高い山をかかえる県」、「大きな

湖をかかえる県」、「大きな川が流れる県」などに加えて、「多くの島々をもつ県」を、地図帳から読み取っていくように思うのです。

- ①全県が、沖縄島、宮古島、石垣島など島々で構成されている「沖縄県」(p.14~15)
 - ②その沖縄県に隣接し、奄美群島、吐噶喇列島、^{とから}甑島列島、そして、屋久島や種子島などの大隅諸島の「鹿児島県」(p.14~15)
 - ③大韓民国と海峡をはさんで接する対馬をはじめ、壱岐、五島列島などをもつ「長崎県」(p.16)
 - ④山口、広島、岡山、兵庫、香川、愛媛の6県の県境が錯綜している瀬戸内の島々(p.23~24)
 - ⑤そして、歯舞群島、国後島、択捉島など、ロシアとの関係が未解決になっている島々「北海道」(p.47~48) など
- ※ () は地図帳のページ

このようにして、子どもたちは自らの“気づき”に導かれ、『都道府県の名称と位置』を“広げ、深めて”いくように思うのです。いかがでしょうか。



上の多くの島々をもつ県④で例示した瀬戸内の島々のなかでも、広島と愛媛の県境は、島々の間をうねうねと縫うようになっています。県境をペンでなぞらせるなどすると、児童はいつそう複雑さを実感するでしょう。

『楽しく学ぶ 小学生の地図帳 最新版』p.25

*本事例では、作業に適したp.25の図を使用しました。